

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公開番号】特開2005-300843(P2005-300843A)

【公開日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-042

【出願番号】特願2004-115600(P2004-115600)

【国際特許分類】

G 02 B 7/08 (2006.01)

G 03 B 9/02 (2006.01)

【F I】

G 02 B 7/08 Z

G 02 B 7/08 B

G 02 B 7/08 C

G 03 B 9/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月3日(2007.4.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光学素子と、

該光学素子を駆動するための駆動手段に駆動指示を行う為の操作手段と、

前記光学素子の駆動を司る初期設定値が蓄積された初期設定データ記憶手段と、

前記初期設定データに基いてユーザーにより設定されたユーザー設定値が蓄積されるユーザー設定データ記憶手段と、を有し、

前記ユーザー設定データ記憶手段は、アナログレンズ用設定データ記憶部と、デジタルレンズ用設定データ記憶部を有することを特徴とするレンズ装置。

【請求項2】

アナログレンズ用設定データ記憶部と、デジタルレンズ用設定データ記憶部の設定変更可能とするためのパスワード記憶部を有することを特徴とする請求項1のレンズ装置。

【請求項3】

前記アナログレンズ使用のユーザー設定データの設定と前記デジタルレンズ使用のユーザー設定データの変更を前記レンズ装置に搭載されているスイッチの通常の撮影操作では使用しない操作で行う請求項1のレンズ装置。

【請求項4】

請求項1乃至3のレンズ装置と、前記レンズ装置に装着されたカメラ装置を備えた撮影装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記問題を解決する為に、本発明のレンズ装置では、光学素子と、該光学素子を駆動す

るための駆動手段に駆動指示を行う為の操作手段と、前記光学素子の駆動を司る初期設定値が蓄積された初期設定データ記憶手段と、前記初期設定データに基いてユーザーにより設定されたユーザー設定値が蓄積されるユーザー設定データ記憶手段と、を有し、前記ユーザー設定データ記憶手段は、アナログレンズ用設定データ記憶部と、デジタルレンズ用設定データ記憶部を有することを特徴とする。